

# 園長だより

肌寒い日が続きます。暑い夏からの寒暖差に身体がついていきません。

大人とは裏腹に子ども達は元気に遊んでいます。季節の変化にも自然に対応できる姿に唯々、感心するばかりです。

## 安全点検委員会の開催

今月、18日に安全点検委員会を開催しました。安全点検委員会は保護者代表（保護者の会会長と前会長）と園長、主任、代表職員で構成されています。

年間2回、委員会を開催し保育園内外の安全点検及び発生した事故の報告と事故防止策についての協議をし園児の安全な生活の推進をはかっています。

主な議題は

- ① 安全点検活動の実施状況
- ② 平成30年度の事故について（半期）
- ③ 今後の事故防止対策について

②平成30年度の事故については医療機関で受診、治療を受けたものを報告しています。

（疾病による体調の急変による受診も含む）  
※日々の擦り傷や打撲などは看護師が保健記録としてとっています。

医療機関の受診は4件です。

2件は園児同士の衝突による前歯打撲と鉄棒での前歯打撲です。

他2件は熱性けいれんによる受診です。

2件の熱性痙攣（けいれん）については救急搬送で対応しました。

発熱後は時として時間経過と共に容態が悪化するケースがあります。

37.5度が短時間で39度以上に上がることもあります。保護者への状況報告、お迎えの依頼から保育園に到着するまで早くても30分～1時間です。それ以上かかる場合も多くあります。保健的処置をして看護師の管理のもと保護者の迎えを待つわけですが子どもの身体へ負担はピークに達し痙攣を引き起こすことに繋がります。

私は園児の状況に異常がみられ、重篤な状況が起こりうると判断した場合は躊躇なく救急搬送の要請をします。

しばらく様子を見て、または、じきに回復するだろうと勝手な判断はできません。

子どもの状況は数分で大きく変わります。呼吸異常（低下）意識混濁など身体へのダメージは避けなくてはなりません。

救急搬送後は迅速に医師の管理下に置かれ回復にいたるまで医療的なケアを受けられます。

救急車の適正利用が行政側から啓発され遵守することは基本ですが救急搬送の要請は子どもの命を守るうえで必要だと考えています。

## 子ども達の健康は保護者の協力で

発熱に加え、嘔吐も子ども達にとっては

つらい状況です。数回続けて吐く、水分すら摂取できない状態、少量、口に含むだけで噴水のように嘔吐する姿も目の当りにみてきました。

保育園は医療機関ではありませんので体調がすぐれない場合は連絡を入れます。適切な処置をして迎えの到着まで看護師が見守り対応致します。

先に述べたように短時間で容態が変化することにご配慮いただき、大変な事とは思いますが勤務先とのご調整をお願い致します。

## あそぶことができちゃったよ

ひとりよりも二人、二人よりも三人あそびが繋がった（イメージのつながり）2歳児が砂場で砂山作りやままごとに興じた後の事です。手ごろなベンチをひっくり返し車や電車にみたて遊んでいる場の痕跡があります。保育室に戻るもも組の3人、部屋に戻ると思いきやひっくり返ったベンチに歩み寄る。

先頭の女の子が「よいしょ」とのるとにっこり微笑む、言葉はなくアイコンタクト、アイコンタクトを受けた二人が続けて、「よいしょ」と少々、後席は苦しそうだが、なんとか、すっぽりと納まり座れたことに安堵の表情、さながら電車に乗って小旅行です。運転手が左右に体を傾けると後席の二人も体を揺らす、偶然にもいいことをみつけた3人、しばし小旅行をたのしんでいます。



偶然なのかな？

園庭には時々ベンチがひっくり返っていることがある。ベンチを乗物に遊んでいる姿もよく見かけます。三人の子ども達も興味深く異年齢の遊びをみていたことでしょう。

## 3人の心の中をのぞく

お兄さんの遊びをよくみていたんだね。

なにしているのかな？

おもしろそうだな？

いつもは活気に満ち溢れ遊んでいるから

遠くでみていたんだね

今日は誰もいないぞ

寄り道してあそぼう！

けっこう、おもしろいね

今日は電車にしよう どこまでいけるかな

にっこり見ていた先生がそろそろお部屋と「つぎはお部屋、お部屋です」のアナウンスままと先生の言葉がけで電車を降りてしまった3人、「おへやでーす。」とひっくり返ったベンチを後にお部屋に戻りました。

（園長 廣部 信隆 25）